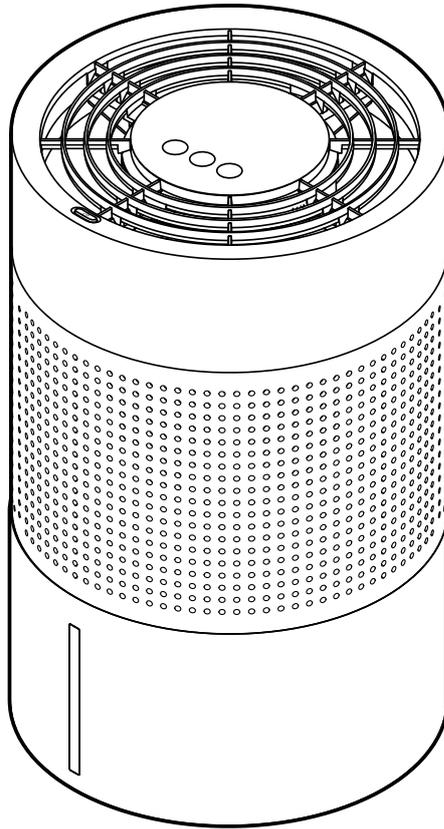


取扱説明書(WEB)

気化加湿器

型番:AHM-MVU55A[室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

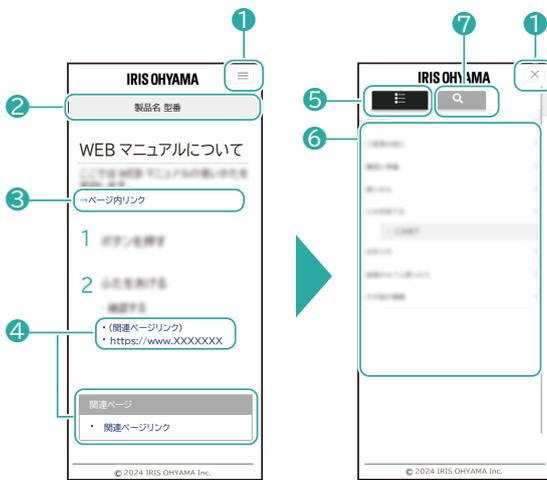
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

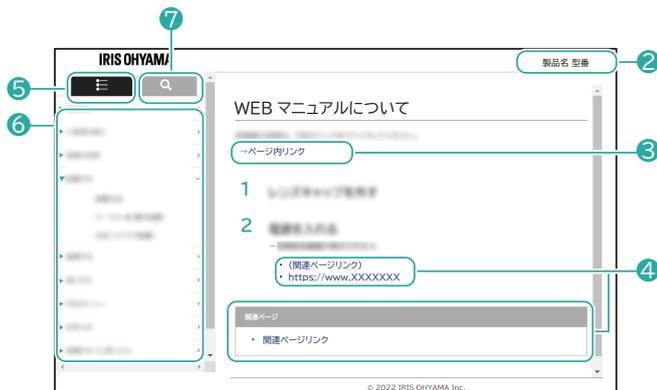
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に	7
安全上の注意.....	7
使用上の注意.....	12
各部のなまえ(本体).....	13
各部のなまえ(操作部).....	15
使いかた	16
準備する(フィルターの向きの確認、給水).....	16
使いかた.....	18
切タイマーを設定する.....	20
給水ランプが点滅したとき.....	20
お手入れランプが点灯したとき.....	21
お手入れ	22
水タンク:給水のたび.....	23
本体:1か月に1回程度.....	23
加湿フィルター:1か月に1回程度.....	24
水タンク、ファンカバー、ファン:1か月に1回程度.....	29
銀ビーズケース:1か月に1回程度.....	29
こんなときは	31
故障かな?と思ったら.....	31
保管のしかた.....	34

廃棄について..... 34

その他の情報..... 35

仕様..... 35

別売品を購入したい..... 36

保証とアフターサービス..... 37

保証規定..... 38

お問い合わせ..... 39

ご使用前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P39 (☎ 電話をかける) にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none">・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、AC アダプターをコンセントから抜く 火災・感電・発煙のおそれがあります。 〔異常例〕<ul style="list-style-type: none">- 異常な音やにおいがする- AC アダプター・AC アダプターコードが異常に熱くなる- AC アダプターコードを動かすと、通電したりしなかったりする- 運転中時々電源が切れる- 触れるとピリピリ電気を感じる▶ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P39 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。
	<ul style="list-style-type: none">・ スプレーをかけない(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)・ 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない・ 油煙や金属粉じんの舞う場所や近くで使用しない 引火して火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 水回り、風呂場など湿気の多い場所では絶対に使用しない水につけたり、水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。

— AC アダプター・AC アダプターコードは正しく使う

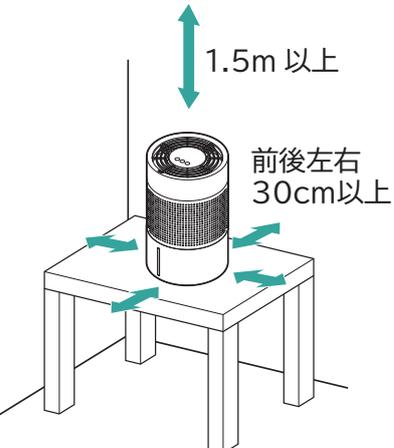
	<ul style="list-style-type: none"> • AC アダプターのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 • AC アダプターはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> • お手入れや点検、移動するときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜く 感電・けがの原因になります。
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ぬれた手で AC アダプターの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	<ul style="list-style-type: none"> • 交流 100V 以外では使わない • コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災・感電・発火の原因になります。 • AC アダプターコードを束ねて使用しない 過熱してやけど・火災の原因になります。 AC アダプターコードは、必ずのばして使用してください。 • AC アダプターコードを傷付けない • 持ち運び時や収納時に AC アダプターコードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 AC アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。 • AC アダプターコードや AC アダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。 AC アダプターコードが破損したときは、修理専用コール P39 (☎ 電話をかける) にご相談ください。 • 乳幼児に AC アダプターに触れさせない けがや感電の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生する内容を示しています。

 火気禁止	<ul style="list-style-type: none">・ 火気・暖房機器などに近づけない・ 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない 火災・発火の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 乗ったり、寄りかかったりしない・ 幼児の手の届く範囲では使用しない・ 子どもなど取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない 感電・やけど・けがなどの原因になります。・ 屋外では使用しない 故障してショートや火災の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 業務など家庭用以外で使用しない 本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外で使用すると、火災などの原因になります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none">・ AC アダプターを抜くときは、AC アダプターコードを持たずに、必ず AC アダプターを持って引き抜く AC アダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。・ 長期間使わないときは、必ず AC アダプターをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 吹き出し口・吸気口などのすき間にもものや手を入れない 感電やけがの原因になります。・ 吸気口や吹き出し口をふさがない 過熱による火災の原因になります。・ 吹き出し口の上にもものを置かない 中に脱落すると、火災・感電・その他の事故の原因になります。
	<ul style="list-style-type: none">・ 水タンクを正しく取り付ける 水もれや周囲の汚損の原因になります。 お手入れしたときも、各部品を正しく取り付けてください。

— 設置・移動するときは

	<ul style="list-style-type: none">不安定な場所に置かないホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない 転倒すると水がこぼれ、火災・感電・電気製品の故障の原因になります。 転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。 万一電源が入らない場合は、アイリスコール P39 ( 電話をかける)にご連絡ください。
	<ul style="list-style-type: none">水タンクに水が入ったまま移動しない 水タンクに水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。 移動するときは、水タンクの水を捨ててください。
	<ul style="list-style-type: none">移動するときは、本体を下から持つ 水タンクに水が入っているときは、先に水タンクを取り出して中の水を捨ててから移動させてください。
	<ul style="list-style-type: none">設置の際は、カーテン・壁・家具など から、図に示す距離を離す 家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。 

— 水タンクの水について

	<ul style="list-style-type: none">毎回新しいものに取り替える 水タンクは毎回洗い、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発生したり健康を害する原因になります。1週間以上使用しない場合は、必ず水タンクの水を捨てる 水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。
--	---

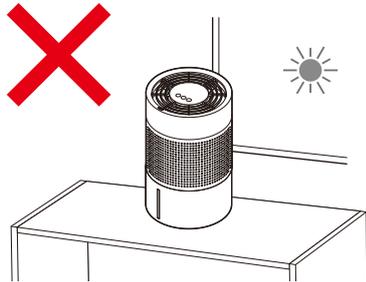
- ・ 凍結しそうなときは、水タンクの水を捨てる
凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



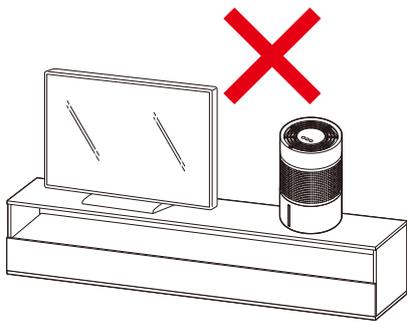
- ・ 水道水以外は使用しない
40℃以上の水・化学薬品・芳香剤(アロマオイルなど)・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。

使用上の注意

- ・ 直射日光の当たる場所や暖房機器の近くで使用しない
変形・変色したり、誤動作することがあります。



- ・ ベンジンやシンナーで拭いたりしない
破損・故障の原因になります。
- ・ ラジオやテレビに近づけない
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

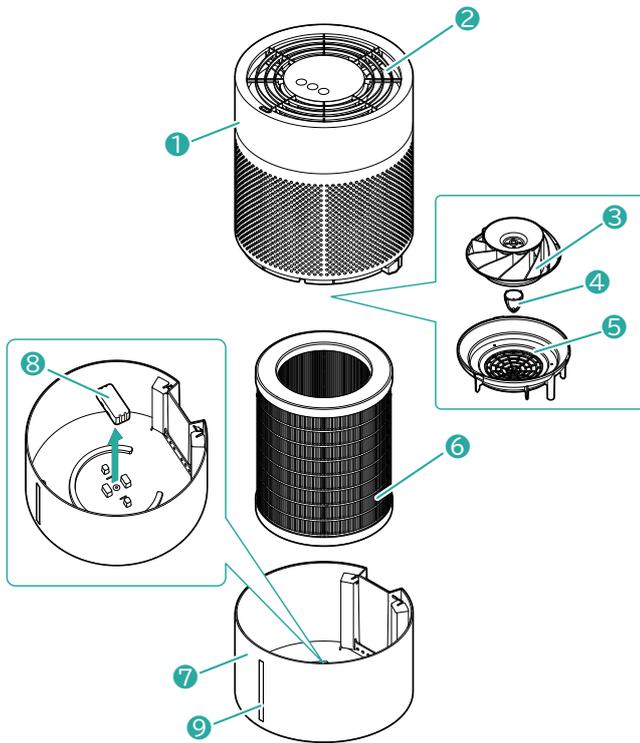


- ・ スピーカーや IH 調理器(電磁調理器)など磁気の出る機器の近くには置かない
正常に動作しないことがあります。

■使用環境について

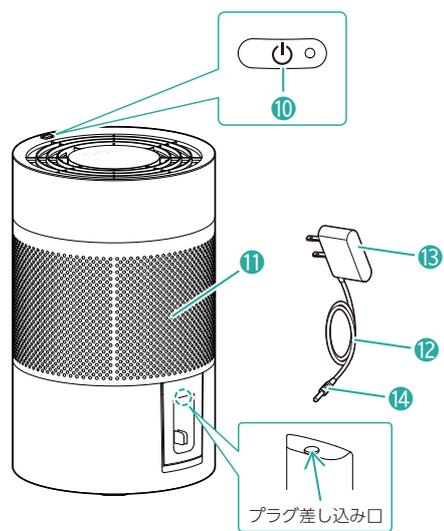
- ・ 室温は 5～35℃で使用してください。
室温が低いと、床ぬれや結露が起こりやすくなります。
- ・ 水平で安定した場所で使用してください。
水漏れの原因になります。

各部のなまえ(本体)



- ① 本体
- ② 吹き出し口
- ③ ファン
- ④ ファンキャップ
- ⑤ ファンカバー
- ⑥ 加湿フィルター
- ⑦ 水タンク
- ⑧ 銀ビーズケース
- ⑨ 水位窓

— 背面



- ⑩ 電源ボタン
- ⑪ 吸気口
- ⑫ AC アダプターコード
- ⑬ AC アダプター
- ⑭ プラグ

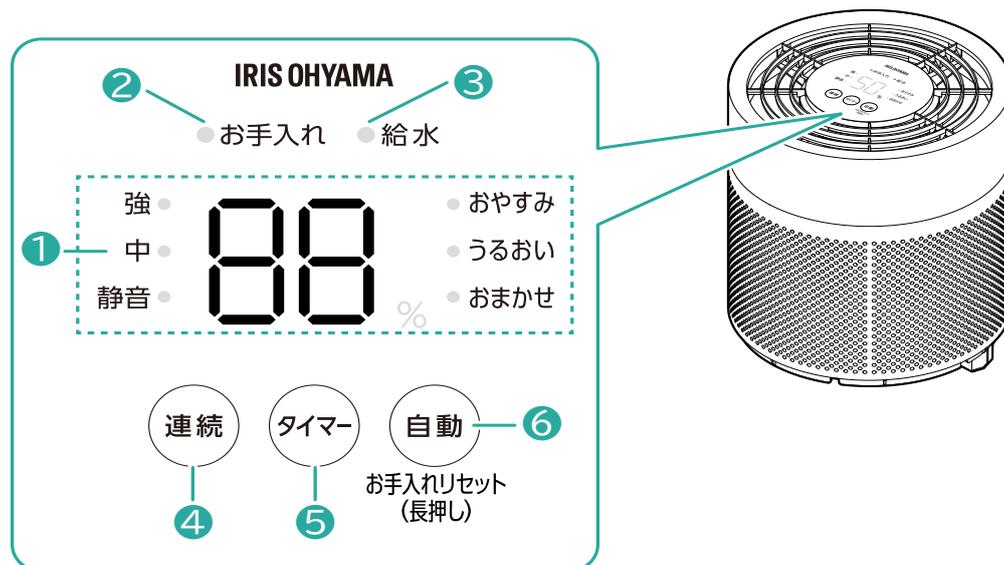
— 付属品

銀ビーズケース



※ケースは開けないでください。

各部のなまえ(操作部)



① 表示部

② お手入れランプ

お手入れ時期(約 720 時間動作ごと)になると、お手入れランプが点灯します。(お手入れランプが点灯したときは [P21](#))

③ 給水ランプ

使用中に水タンク内の水がなくなると給水ランプが点滅し、運転が停止します。(給水ランプが点滅したときは [P20](#))

④ 風量ボタン(使いかた [P18](#))

⑤ 切タイマーボタン(切タイマーを設定する [P20](#))

⑥ 自動運転ボタン(使いかた [P18](#))

使いかた

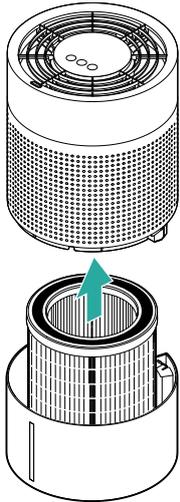
準備する(フィルターの向きの確認、給水)

- 本体の水タンクに直接給水する

AC アダプターをコンセントに差し込む前に、加湿フィルターの向き(スポンジある側が上)を確認して、給水をしてください。

本体を真上に持ち上げて外す

1

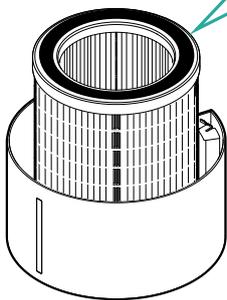


加湿フィルターの向き(スポンジある側が上)を確認する

※逆向きの場合は、フィルターを取り外し、向きを変えて取り付けてください。

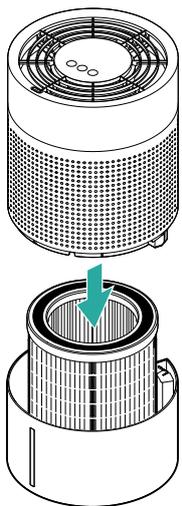
2

スポンジある側が上



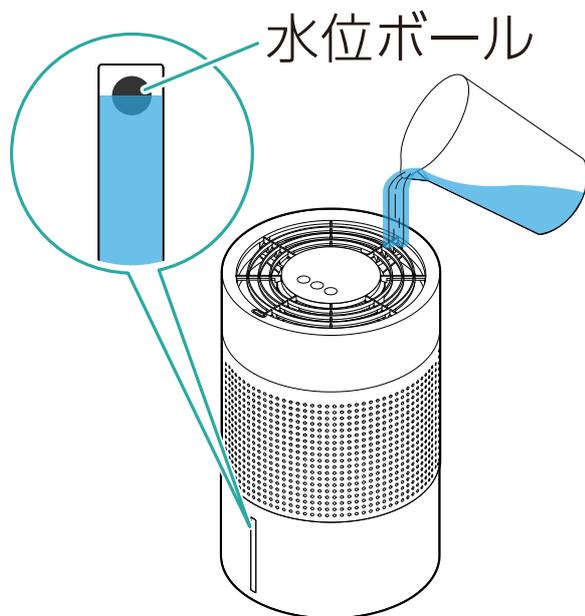
水タンクの形状に合うように真下に本体を差し込む

3



本体を床に置いた状態で、水を吹き出し口に注ぐ

3



※水タンクに直接水を入れたまま持ち運びすることはおやめください。

※水位窓から水位ボールが見える範囲で給水してください。

関連ページ

- [使いかた P18](#)

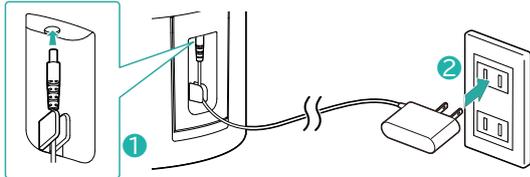
使いかた

1 加湿フィルターが取り付けられているか確認する

2 給水をする

①プラグをプラグ差し込み口に差し込み、②AC アダプターをコンセントに差し込む

3



電源ボタンを押す

初回は、おまかせモードで運転します。2回目以降は、前回の設定で運転します。

4

運転を開始すると、現在の環境湿度を5%毎で表示します。

Lo _%	30% ~ 65 _%	Hi _%
環境湿度が 30%未満の時	環境湿度が 30%以上65%未満の時	環境湿度が 65%以上の時

連続

または

自動

ボタンを押して運転モードを選ぶ

—連続運転

湿度センサーの状態にかかわらず、設定した風量で連続運転を行います。

5



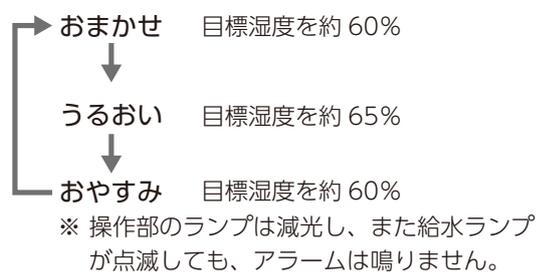
自動運転選択時に連続運転に切り替えた場合は、自動運転が解除され、連続運転動作になります。

運転中に **連続** ボタンを長押しすると減光モードになります。

減光モードを解除するには、もう一度 **連続** ボタンを長押ししてください。

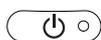
—自動運転

湿度に応じて加湿の量を調整し、運転を行います。



連続運転選択時に自動運転に切り替えた場合は、連続運転が解除され、自動動作になります。

■運転を停止するときは



電源ボタンを押してください。

関連ページ

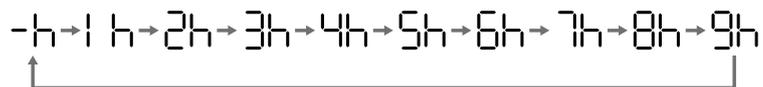
- [給水ランプが点滅したとき P20](#)
- [お手入れランプが点灯したとき P21](#)
- [お手入れ P22](#)

切タイマーを設定する

設定した時間動作した後に運転を停止し、自動的に電源を切ることができます。



ボタンを押すごとに、以下のように切り替わります。



操作部の表示が点滅から点灯に変わると切タイマーがスタートします。

給水ランプが点滅したとき

使用中に水タンク内の水がなくなると、給水ランプが点滅し、運転が停止します。給水してください。(→[準備する P16](#))

給水すると、給水ランプが消灯します。 電源ボタンを押すと運転が再開します。

● お手入れ  給水

※水タンクが取り付けられていない場合も給水ランプが点滅します。給水しても給水ランプが消灯しないときは、水タンクが正しく取り付けられているか確認してください。

お手入れランプが点灯したとき

お手入れ時期(約 720 時間動作ごと)になると、お手入れランプが点灯します。

以下の手順でお手入れをしてください。

- ① コンセントから AC アダプターを抜く
- ② 各部品をお手入れし([お手入れ P22](#))、本体に取り付ける
- ③ AC アダプターを差し込み、 ボタンを約 3 秒押し、お手入れランプを消灯する(お手入れリセット)

● お手入れ ● 給水

・通電中は点灯し続けます。

・お手入れランプが点灯していなくても、 ボタンを長押しすると、お手入れ時間をリセットできます。

お手入れ



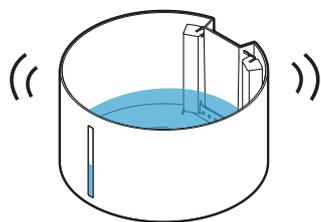
- ・ お手入れは、必ず運転を停止し、AC アダプターをコンセントから抜いてから行ってください。
- ・ AC アダプターはぬれた手で抜き差ししないでください。
- ・ 本体は水洗いしないでください。

シンナー、ベンジン、酸性・アルカリ性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

- ・ 給水のたび
[水タンク P23](#)
- ・ 1 か月に 1 回
[本体 P23](#)
[加湿フィルター P24](#)
[水タンク、ファンカバー、ファン P29](#)
[銀ビーズケース P29](#)

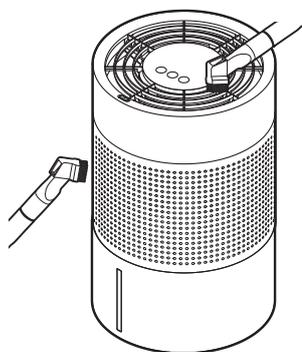
水タンク:給水のたび

少量の水を入れて、振り洗いする



本体:1か月に1回程度

吹き出し口・吸気口のごみを掃除機などで吸い取る



加湿フィルター:1か月に1回程度

水タンクから取り出して水洗いし、取り付けてください。
※加湿フィルターを取り付けずに使用しないでください

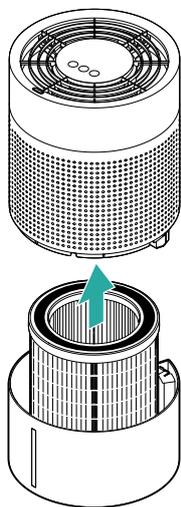
台所用洗剤を一緒に入れないでください。
40℃以上のお湯は使用しないでください。

※汚れ(白いかたまり・水あか)が取れにくいときやにおいがするときは、以下のような手順で加湿フィルターをお手入れしてください。

一準備

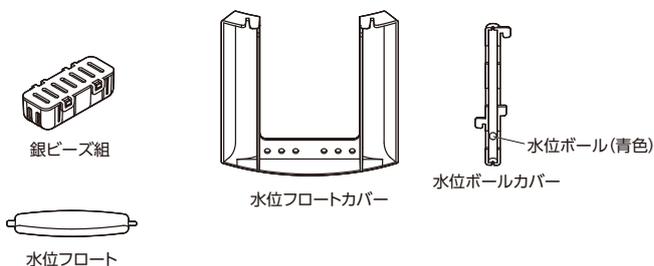
本体を真上に持ち上げて外し、水タンク、加湿フィルターを取りだしてクエン酸を準備する

1



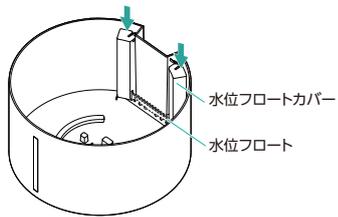
水タンクから以下の部品を取り外す

2

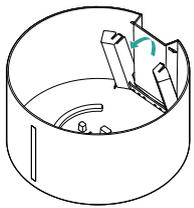


■水位フロートカバーと水位フロートの外し方

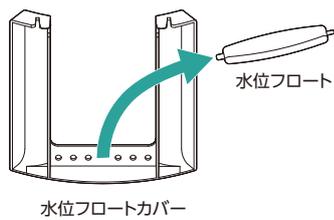
①爪部を押さえる(両側)



②手前斜めに外す

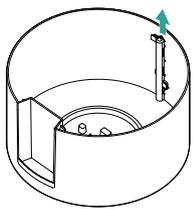


③水位フロートカバーと水位フロートを取り外す

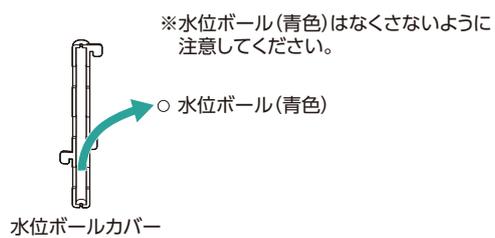


■水位ボールカバーと水位ボール(青色)の外し方

①左右の掛かり部を上方向にスライドする



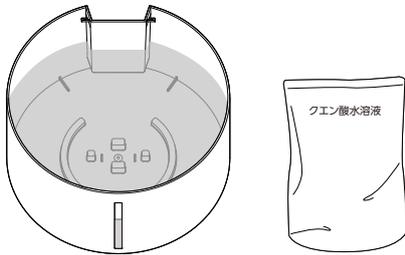
②水位ボールカバーと水位ボール(青色)を取り外す



—白いかたまりが取れにくいとき

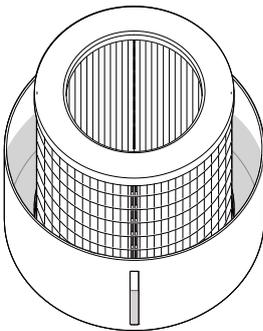
水タンクに市販のクエン酸(約 20 gまたはおさじすりきり2杯)とぬるま湯(40℃以下)3 Lを入れてよく混ぜる

3



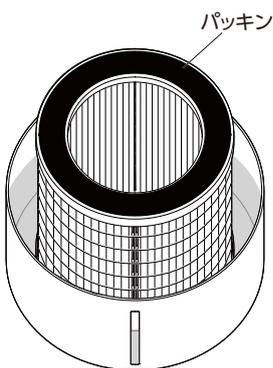
加湿フィルターのパッキンがついていない側を上にして水タンクに入れ、浸け置きする(約 30 分～2時間)
※汚れが取れにくいときは、浸け置き時間を長く(最長2時間)してください。

4



加湿フィルターをひっくり返し、パッキンがついている側を上にして、同様に浸け置きする

5



新しい水で加湿フィルターをしっかりとすすぎ洗いのする
加湿フィルターにクエン酸水溶液が残らないようにしてください。

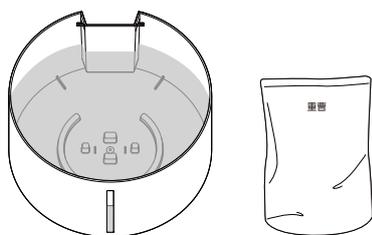
6



—水あかが取れにくい・においがするとき

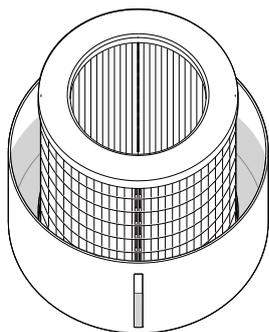
水タンクに市販の重曹(約 110 gまたはおさじすりきり 12 杯)と水3 Lを入れてよく混ぜる

3



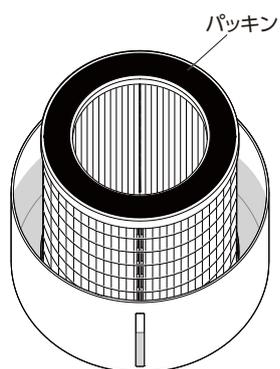
加湿フィルターのパッキンがついていない側を上にして水タンクに入れ、浸け置きする(約 60 分)

4



加湿フィルターをひっくり返し、パッキンがついている側を上にして、同様に浸け置きする

5



新しい水で加湿フィルターをしっかりとすすぎ洗いする

加湿フィルターに重曹水溶液が残らないようにしてください。

6

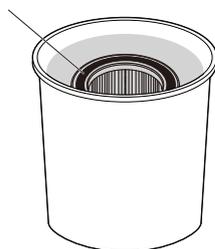


※加湿フィルターを取り付けずに使用しないでください。

ヒント

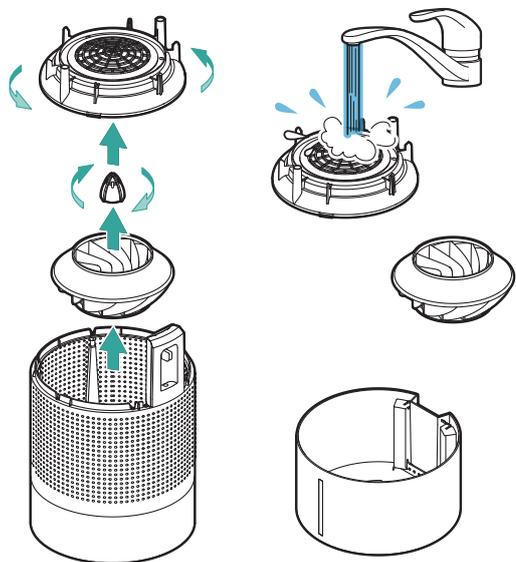
加湿フィルター全体が入るバケツを使用すると1回でお手入れできます。

加湿フィルター



水タンク、ファンカバー、ファン:1 か月に 1 回程度

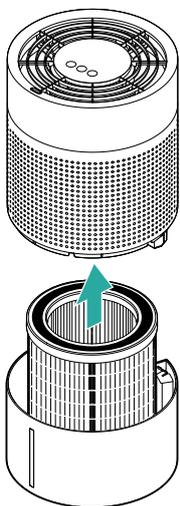
各パーツをとりはずして、やわらかいスポンジなどで水洗いする



銀ビーズケース:1 か月に 1 回程度

本体を真上に持ち上げて外す

1



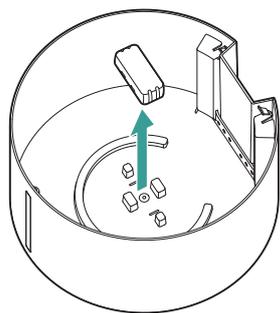
2

本体内部の水を捨てる

銀ビーズはタンク中央に入れたままにしてください。

本体内部に銀ビーズケースが浸る量のクエン酸水溶液を入れ、2～5分置いてから水で洗い流す

3



※銀ビーズケースから白い粉や黒い粉が落ちることがありますが、性能や使用上の問題はありません。

クエン酸水溶液の作りかた

水かぬるま湯(40℃以下)に以下の比率で加え、よく溶かしてください。

クエン酸水溶液:水 3L あたり、市販のクエン酸 20g(または大さじすりきり 2 杯)

濃度が高いと、破損の原因になります。

こんなときは 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

—電源が入らない

→AC アダプターがコンセントに確実に差し込まれていない

AC アダプターをコンセントに確実に差し込んでください。(使いかた P18)

—加湿されない

→吸気口が目づまりしている

吸気口を掃除してください。(本体 P23)

—風が弱い

→自動モードで加湿中に、部屋の湿度が設定湿度を超えている

湿度コントロール機能が働いています。異常ではありません。

—給水ランプが点滅する(アラームが鳴る)

→水タンクが空になった

水タンクに給水してください。

—風が出ているのに加湿しない

→加湿フィルターに水あかやごみが付着している

加湿フィルターのお手入れをしてください。(加湿フィルター P24)

—運転切替ができない

→水タンクが空になった

水タンクに給水してください。

—切タイマーが動作しない

→水タンクが空になった
水タンクに給水してください。

—風が冷たい

→水が気化するときに熱が奪われるので、風は室温より低くなる
異常ではありません。

—湯気や霧が見えない

→本製品は風で水を蒸発させる方式のため、湯気や霧はほとんど発生しません。
異常ではありません。

—湿度が上がらない

→部屋が適用床面積より広すぎる
適用床面積で使用してください。
→窓や戸が開いている
窓や戸を閉めて使用してください。

—においがする

→本体内部や吸気口が汚れている
内部及び吸気口を掃除してください。([本体 P23](#))
→水が古くなっている
水タンクを洗い、新しい水を入れてください。
→加湿フィルターが汚れている
加湿フィルターのお手入れをしてください。([加湿フィルター P24](#))

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または [アイリスコール P39](#) ( [電話をかける](#)) へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

長年ご使用の加湿器の点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか

- ・ AC アダプター・AC アダプターコードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- ・ 本体に触れるとピリピリ電気を感じる
- ・ 水もれする
- ・ 運転中に異常な音がする
- ・ AC アダプターコードが傷付いている
- ・ その他異常や故障がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから AC アダプターを抜き、必ず販売店または[アイリスコール P39](#) (☎ [電話をかける](#)) に点検をご依頼ください。

保管のしかた

お手入れをして、よく乾燥させてから保管してください。汚れや水分が残ったまま長期保管すると、悪臭やかびなどが発生する原因になります。

- ・ 銀ビーズケースは、保管する前に約 1 週間ほど自然乾燥させてください。
- ・ 購入時の箱に入れるか、ポリ袋などがかぶせ、高温多湿の場所を避け、立てて保管をしてください。

廃棄について

製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

その他の情報

仕様

電源(ACアダプター)	入力:AC100 ~ 240V 出力:DC12V 1.5A
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	15W
適用床面積	木造和室:9畳 プレハブ洋室:15畳
加湿量(強モード時)※1	約 550 mL / h
連続加湿時間(強モード時)※2	約 7 時間
タンク容量	約 4L
動作温度	5 ~ 35 °C
製品寸法(本体)	幅 242×奥行 242×高さ 397mm (ACアダプターコード含まず)
質量(水を含まず)	約 2.8kg
ACアダプターコード長	約 1.8m

※1 室温 20℃、湿度 30%の条件下での値です。室内の温度や湿度によって、加湿量は異なります。

※2 室温 20℃、湿度 30%の条件下で、連続加湿したときの値です。

※ 適用床面積は保証値ではありません。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

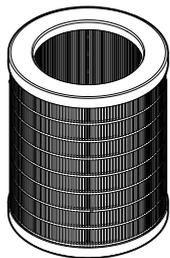
別売品を購入したい

別売品:お買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「検索ボックス」に「型番」を入力して検索してください。

加湿フィルター

FLH-M60A



保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは[保証規定 P38](#) を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P39](#) ( 電話をかける)にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P39](#) ( 電話をかける)にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P39](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>